

地域とともに歩む東和銀行

地域社会の発展とともに

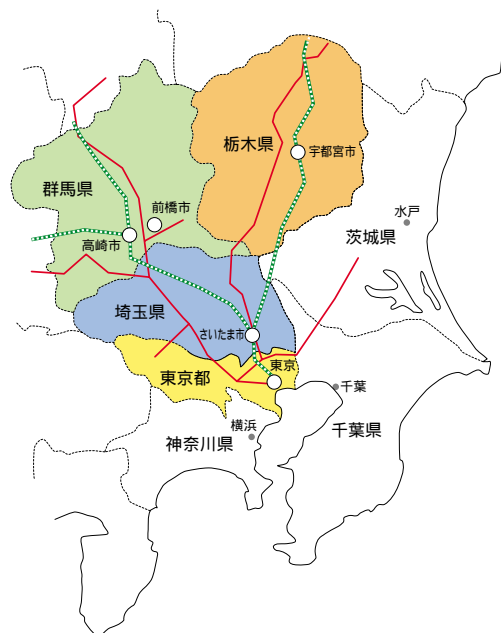
当行は1917年の創立以来、地域のための銀行として地域社会の発展とともに歩んでまいりました。

当行が営業基盤とする群馬県及び埼玉県は、首都圏のベッドタウンとして、また、交通インフラに恵まれた産業・観光地帯として発展を遂げています。

北関東を中心とした営業基盤

北関東は、経済の中心である東京都に隣接する地理的条件の良さも相まって、首都を取り巻く経済圏として発展を続けています。また、経済の発展とともに、当行のお取引先である中小企業の皆さまの経済活動も広域化しています。

当行は北関東の群馬県・埼玉県を中心に店舗網を構築していますが、このネットワークを活かして、それぞれの地域社会の皆さまの活発な経済交流を支援するとともに、豊かな暮らしづくりへのお手伝いを通じ、信頼を築きあげてまいりました。



産業と自然に育まれた地域社会と恵まれた交通ネットワーク

群馬県は日本列島のほぼ中央に位置し、美しい自然や数多くの温泉地など観光資源が豊富で、一年を通して行楽客・観光客が絶えません。産業は電気機械工業と輸送機械工業が活発で、この2業種が製造品出荷額の概ね50%を占めています。

関東平野の中央に位置する埼玉県も、秩父の山々など自然に恵まれ、人口の増加と都市化の進展から商業が発達して

り、工業では電気機械・輸送機械工業・一般機械など、全国有数の内陸工業県となっています。

また、当行の営業地域は、関越・上信越・東北・北関東自動車道などの高速自動車道路網と、上越・長野・東北新幹線の高鉄道網が整備された地域であり、首都圏と各地方を結ぶ経済・産業の要衝として、近年著しい発展を遂げています。



尾瀬



関越自動車道

地域金融機関としての役割

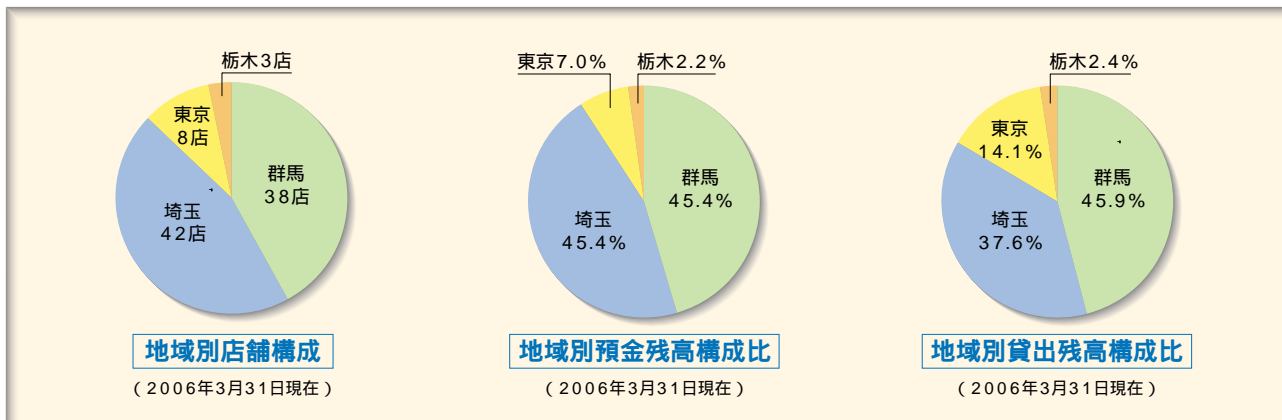
経済のグローバル化や情報通信技術の発展から、産業構造が大きく変わっていくなか、その対応に迷われるケースが多くなっていると思います。当行は、こうしたお客さまへの適切な情報提供、専門的な立場でのアドバイスや財務面でのお手伝いを、きめ細かに行ってまいります。

また、こうした変革により新しい産業が創出されますので、次代を担う新しい産業や企業の芽を育て、地元企業や地場産業の発展に金融機能を通して貢献していくことが、私たち地域金融機関の使命と考えています。

一方、当行は誰もが暮らしやすい豊かな地域社会を作り上げ発展させていくために、地域社会の一員として、環境保護・文化事業の開催や協賛・スポーツ支援などの活動を行っています。良き企業市民として当行がなすべき活動や、行員が自主的に取り組む活動など、地域社会に根ざした活動の輪を広げています。

当行はこれからも、地道で息の長い活動を続け、地域社会とともに歩んでいきたいと考えています。

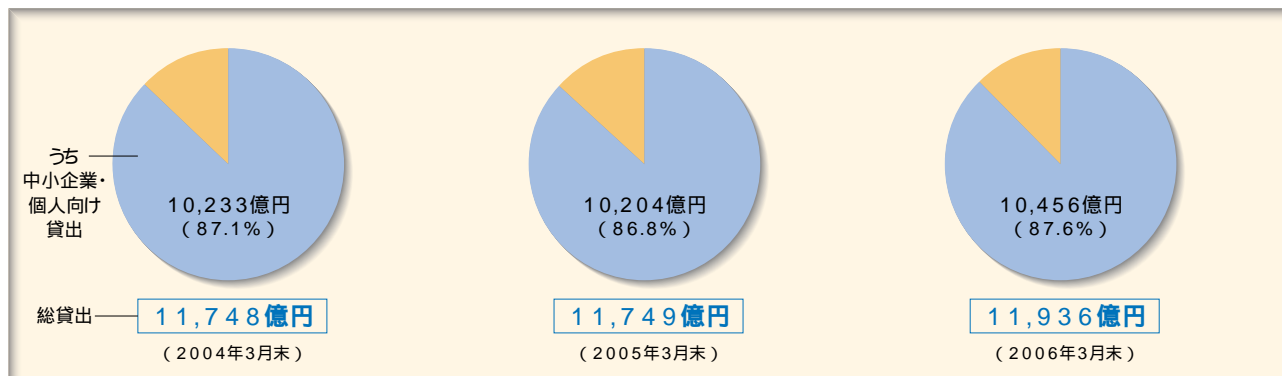
1. 地域への資金還元(信用供与)による貢献について



中小企業・個人向け貸出の推移

当行は、営業地域のお客さまからお預りした大切な預金を地域の中小企業や個人への貸出に向けています。

2006年3月末の総貸出は11,936億円で、そのうち87.6%の10,456億円が中小企業及び個人への貸出となっています。



信用保証協会と提携した各種事業者向けローンの販売

中小企業の皆さまの資金需要に迅速にお応えできるよう、信用保証協会と連携して各種の事業者向けローンを販売しています。いずれの商品も無担保で第三者の連帯保証人が不要という、たいへん利用しやすい条件としています。

(1)群馬県信用保証協会

- A 「マネージファンド21*」は融資額が5千万円までで、融資期間は5年以内です。
- B 「グッドパートナー21」は融資額が3千万円までで、融資期間は5年以内です。

(2)埼玉県信用保証協会

- C 「特定保証ファンドローン*」は融資額が5千万円までで、融資期間は5年以内です。
- D 「ベストビジネス保証ファンドローン*」は融資額が1億円までで、融資期間は5年以内です。
- E 「ビジネスサポートローン」は融資額が5千万円までで、融資期間は5年以内です。
- F 「スーパーサポート資金」は融資額が5千万円までで、融

*当行とお取引があるお客様を対象としています。

資期間は5年以内です。

- G 「サポートローン当貸」は貸越極度額が2千万円までで、融資期間は2年です。
- H 「借換ファンドローン」は融資額が1億5千万円までで、融資期間は5年以内です。
- I 「再生支援ファンドローン」は保証協会の保証範囲内で、融資期間は10年以内です。

(3)東京信用保証協会

- J 「地銀提携保証ローン*」は融資額が3千万円までで、融資期間は7年以内です。
- K 「当貸ホップ*」は貸越極度額3千万円までで、融資期間は2年です。

(4)栃木信用保証協会

- L 「エクスプレス保証ローン*」は融資額が3千万円までで、融資期間は7年以内です。
- M 「無担保当貸5000」は貸越極度額5千万円までで、融資期間は2年です。

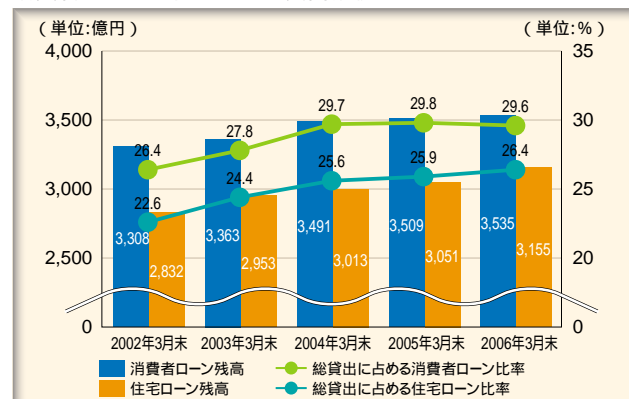
ご利用残高(2006年3月末)

	商品名	ご利用件数	ご利用残高(百万円)
群馬	A マネージファンド21	269	4,824
	B グッドパートナー21	434	4,958
埼玉	C 特定保証ファンドローン	338	6,141
	D ベストビジネス保証ファンドローン	66	1,317
	E ビジネスサポートローン	304	5,489
	F スーパーサポート資金	287	4,540
	G サポートローン当貸	97	1,373
	H 借換ファンドローン	1	131
	I 再生支援ファンドローン	0	0
東京	J 地銀提携保証ローン	16	179
	K 当貸ホップ	3	55
栃木	L エクスプレス保証ローン	0	0
	M 無担保当貸5000	0	0
合計		1,815	29,007

個人向け貸出について

地域の個人のお客さまに対し、ローンをご利用いただき、消費者ローン残高は2006年3月末現在で3,535億円(うち住宅ローン残高3,155億円)となっています。前年比で26億円(うち住宅ローン104億円)の増加で、総貸出(11,936億円)に占める比率も29.6%(うち住宅ローン26.4%)と全体の1/4以上を占めています。

消費者ローン・住宅ローン残高推移



2. 地域振興への貢献について

経営改善支援について

お取引先企業の財務内容の健全化を図るための経営改善指導と企業再生支援を行うために、2003年7月に「企業支援室」を設置し、2004年9月には「要管理先改善プロジェクトチーム」を設置するなど経営改善支援体制を強化いたしました。さらに2005年4月からは、地域密着型金融機関として、

経営改善支援・企業再生支援の目標を設定した取組みをスタートしました。

こうした支店・本部スタッフが一体となった経営改善支援の強化により、地域企業の再建支援・地域経済の発展に貢献するとともに、当行の債権内容の良化を図っています。

経営改善支援の取組み実績（2005年4月～2006年3月）

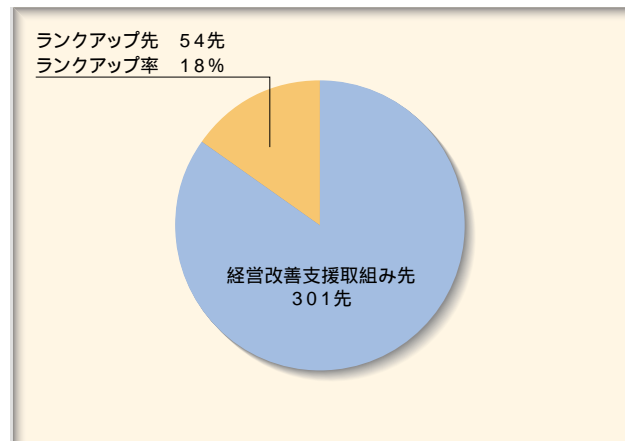
	期初債務者数	うち経営改善支援		
		取組み先	のうち期末に債務者区分がランクアップした先数	のうち期末に債務者区分が変化しなかった先
正常先	7,066			
要注意先	うちその他要注意先	4,543	204	29
	うち要管理先	144	41	19
破綻懸念先	615	56	6	49
実質破綻先	201	0	0	0
破綻先	79	0	0	0
合計	12,648	301	54	225

(注) ・ 期初債務者数及び債務者区分は2005年4月初時点で整理。
 ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含まない。
 ・ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は に含めるもの に含めない。
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は に含める。
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理。
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
 ・ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上。

2005(平成17)年度は、経営改善支援取組み先を301先選定いたしました。

お取引先企業の財務内容の健全化を図るための経営改善指導と、企業再生のための支援を強化するため、支店・本部スタッフが一体となって、経営上の問題点を把握した上で、改善計画等をご提案し計画の実行状況をサポートするなどして、地域企業の再建支援に貢献するとともに、当行の債権内容の良化を図ってまいりました。

この結果、54先のランクアップが図れ、2005年度年間目標比プラス14先、2006年度末までの目標80先に対し67.5%の達成率となりました。



「投資事業有限責任組合ぐんまチャレンジファンド」への出資・加入

地域金融機関として成長が期待される地元中小企業・ベンチャー企業の育成に積極的に取り組み、地域の活性化に貢献する目的で、当ファンドに出資・加入しています。

今後も、企業の多角化や新たな分野に挑戦する企業などを支援していきます。

ボランティア活動

地域行事や各種団体活動に対して、寄付や協賛により援助を行うとともに、多くの行員が各種ボランティアとして参加しています。

うち本部主管の2005年度の活動実績は下記のとおりです。

2005年度活動実績

ぐんま県民マラソン	89人	ランナーの受付や記念品配布など
クリーン前橋奉仕隊	41人	前橋市内の清掃活動(年2回)
献血	63人	赤十字血液センター
尾瀬ゴミ持ち帰り運動	23人	尾瀬でのゴミ袋配布や清掃
合計	216人	

また、各種募金や、障害者施設で作成するカレンダーを購入することによる資金面での援助なども行っています。



献血



クリーン前橋奉仕隊

環境保護活動

尾瀬のゴミ持ち帰り運動

いま、地域環境問題が世界的規模で関心を集め注目されていますが、美しい地球を守り続けていくことは、私たち一人ひとりの責任であり大切なことです。群馬県北部にある尾瀬の貴重な自然は、祖先から受け継ぎ子孫へと引き継いでいくかけがえのない遺産です。

環境保全や森林資源保護といった観点から、尾瀬の美しい自然を守っていくために、行員の自主的な活動として「尾瀬のゴミ持ち帰り運動」を、1990(平成2)年から継続的に実施しています。尾瀬の入山者に、当行が作ったオリジナルのゴミ袋を配布しゴミの持ち帰りや自然保護を呼びかけるとともに、放置されたゴミの清掃活動などを行っています。



オリジナルのゴミ袋で「ゴミ持ち帰り運動」



地域とのふれあい

各地での夏祭りをはじめ、地域の行事や催事などへの参加・協力を通して、地元の皆さまとの交流を深めています。毎年全店で1,000名以上の行員が地域の行事に参加しています。

ぐんま県民マラソン

群馬県や前橋市、高崎市、上毛新聞社が主催し、県内外のランナーに広く親しまれている「ぐんま県民マラソン」の第15回大会が、2005(平成17)年11月20日に約9,000人の参加者を集めて開催されました。当行では、第1回大会から地元企業として大会に協賛するとともに、運営スタッフとしてのボランティアや選手としてのエントリーなどによる行員の参加を通して、地域の人たちとのふれあいやコミュニケーションを深めています。

第1回大会からの当行行員によるボランティアの延べ人数は、1,500人を超えています。



夏祭りへの参加



ぐんま県民マラソン

文化活動

地域文化の向上に貢献したいとの考えから、文化活動を継続的に実施し、また、文化事業の共催や協賛を行っています。

TOWA県民文化講座

1990(平成2)年から、(財)群馬県教育文化事業団 群馬県民会館との共催で、文化人や著名人による講演「県民文化講座」を年2回開催してきました。2005(平成17)年度は、2005年9月に俳人の黛まどかさんを、2006年2月には執筆活動やテレビ出演で活躍している俳優の児玉清さんを招いて講演いただき、大盛況でした。

過去16年間で32回の開催実績があり、延べ入場者数で約16,400人以上の皆さまに楽しんでいただいています。

なお、「県民文化講座」は、2006年度から「TOWA県民文化講座」に名称を変え、引き続き開催してまいります。



黛まどかさん



児玉清さん

東和よいこ劇場

子供たちが心豊かに成長することを願い、夢と感動を贈る「東和よいこ劇場」を、1991(平成3)年から年2回開催しています。これは「おさんぽさんぽテクテクテク」と、軽快な音楽に合わせて歌ったり、日本の昔話を題材にした物語などを、劇場用にアレンジした色鮮やかな影絵により幻想的な世界を創り出し子供たちに楽しんでもらうもので、お子さまの情操教育に役立つと好評をいただいています。

2005(平成17)年10月に埼玉県東松山市の「東松山文化会館」で、2006(平成18)年5月には群馬県藤岡市の「群馬県みかぼみらい館」で開催し、年間約1,800人のよい子たちがファンタジックな影絵劇を楽しみました。

過去15年間で31回の開催実績があり、延べ入場者数で約28,000人の皆さまに楽しんでいただいています。



色鮮やかな影絵を楽しんだ
年間約1,800人の子供たち



萩原朔太郎賞

前橋市と萩原朔太郎賞の会が、前橋市の市制百周年を記念して制定した萩原朔太郎賞に、1993(平成5)年の第1回から協賛しています。同賞は、日本近代詩に多大な貢献をした同市出身の詩人・萩原朔太郎の業績をたたえ、もっともすぐれた現代詩を表彰して、日本文化の発展と地域文化の向上を図ることを目的としています。

2005(平成17)年度の第13回の受賞作品は、荒川洋治さんの「心理」が選ばれました。



荒川洋治さん



3. 地域サービスによる貢献について

当行では、地域の皆さまに喜んでいただけるよう多彩な商品でサポートするとともに、ATMの充実やさまざまな情報提供によるサービスにより、暮らしや経営のサポートを行っています。

ATMの充実

当行のATMは365日無休で、朝8時から夜9時までご利用いただけます。(一部店舗外ATMは設置先の都合等により稼働日・時間が異なります。)

また、お客さまの利便性の向上を目的として、新型ATMを導入しています。

新型ATMは、従来のATMと同等の機能のほかに、いっばいになったお通帳を新しいお通帳へ繰越する機能があり、営業店の窓口営業終了後や休日においてもお通帳の繰越が可能であり、お客さまの利便性を大きく改善いたしました。

また、ハンディホンの設置やお客さまの操作速度に応じた画面の変遷や大型画面の採用、音声によるご案内などバリアフリーの対応が充実しており、お客さまにやさしい機能となっています。

2006(平成18)年3月までに全91カ店と2店舗外キャッシュコーナーに導入いたしました。今後も計画的に導入を拡充してまいります。

東和の新総合口座「カタクリのはな」口座をご利用のお客さまは、当行のATMでの時間外手数料と他行ATMの利用手数料を、毎月の合計利用回数10回まで無料としています。

(2006年5月31日現在)



視き見防止フィルターや後方確認ミラーを取り付けました。



東和銀行ネットワーク(2006年5月31日現在)

地域	店舗		店舗外 キャッシュ コーナー
		うち出張所	
群馬県	38	2	77
埼玉県	42	3	42
栃木県	3	0	2
東京都	8	0	9
合計	91	5	130

住宅ローンの充実

当行では、「東和マイホームセンター」を営業店窓口を設置し、住宅ローンをはじめ住宅金融公庫など、住宅関連融資を中心としたローンの相談や申込受付から資金交付までの事務手続きを、専門のスタッフにより迅速に行っています。

また、住宅ローンの商品性についても、お客さまのニーズに合った商品内容へと見直しを図り、分かりやすく利用しやすい商品を提供しています。

今後も、相談・受付体制、商品性などについて改善し、これまで以上にお客さまに便利にご利用いただけるよう努めてまいります。



東和マイホームセンター設置店舗(2006年5月31日現在)

地域	設置店
群馬県	本店営業部、高崎支店、桐生西支店、伊勢崎西支店、太田支店
埼玉県	川越支店、熊谷支店、大宮北支店、行田支店、狭山ヶ丘支店、飯能支店、森林公園出張所、深谷支店、草加支店、桶川支店、鶴瀬支店、坂戸支店
栃木県	足利南支店

キャッシュコーナーのご案内(2006年5月31日現在)

<東和>のキャッシュコーナーがますます充実しました。
 <東和>のATMは、日曜日・祝日を含めて一年中午前8時から午後9時まで、「預ける」「引き出す」「振り込む」等のお取

引がご利用いただけます。
 また、自動通帳繰越機は、いっぱいになったお通帳を新しいお通帳にその場で繰り越すことができます。

<東和>のATMは定期預金がつくれます
 定期預金をつくりたいけど時間がない、というお客さまにも<東和>のATMなら無理なく着実にご預金が増やせます。すばやく手続きができて簡単と、ご好評をいただいています。

めに、2004年7月からATMで暗証番号を随時変更できるようになりました。

<東和>のATMは手軽にお振り込みができます
 ATMをご利用なさると、窓口でお待ちいただくことなく、手軽にお振り込みいただけます。また、窓口をご利用の場合に比べて、振込手数料もお得です。

<東和>のATMは休日でもお通帳が繰り越せます
 新型ATMは全店に設置しており、いっぱいになったお通帳の繰越処理を自動で行い、新しいお通帳がその場で手にできます。

<東和>のATMは各種料金の払込みができます
 新型ATMで、「Pay-easy(ペイジー)」対応の国庫金や税金・公共料金等の各種料金払込サービスの取り扱いを、2005年4月から開始しました。

その他に自動通帳繰越機を12カ店に設置し、窓口営業時間外や休日でも稼働しています。

<東和>のATMは暗証番号の変更ができます
 お客さまに安心してキャッシュカードをご利用いただくた

<東和>のATMは、マルチ暗証方式のお申込や変更ができます
 お客さまに安心してキャッシュカードをご利用いただくために、2006年3月からATMでマルチ暗証方式を、随時お申込又は変更できるようになりました。

振込手数料

お取り扱い		金額(1件)	ATMご利用		窓口ご利用
			カード	現金	
東和銀行あて	同一店内	3万円未満	105円	105円	315円
		3万円以上	105円	315円	525円
	他店あて	3万円未満	105円	105円	315円
		3万円以上	105円	315円	525円
他行あて	3万円未満	315円	420円	630円	
	3万円以上	315円	630円	840円	

(注) 上記手数料には消費税等5%が含まれています。
 当行ATMでの「カタクリのはな」口座からの振替による振込手数料は50円割引となります。
 例 ATM振込手数料が105円の場合 105円 - 50円 = 55円

ご利用時間

	午前8時	8時45分	9時	午後2時	3時	5時	6時	7時	8時	9時	
平日	お引き出し	■								■	
	お預け入れ										
	お振替										
	お振込*	現金									
		キャッシュカード	■								■
	残高照会										
	通帳記帳										
	キャッシング	■									■
土曜・日曜・祝日 12月31日・1月3日	お引き出し	■								■	
	お預け入れ										
	お振替										
	お振込* キャッシュカード	■								■	
	残高照会										
	通帳記帳										
	キャッシング	■									■

色は手数料が105円かかります。色は翌営業日扱いのお振り込みになります。ご利用いただけません。

店舗外キャッシュコーナーのご利用時間は、設置先によって異なり、土曜・日曜・祝日等にご利用いただけないコーナーもございます。
 当座預金の平日のお預け入れは午後3時までです。

*店舗外キャッシュコーナーと、土曜・日曜・祝日及び12月31日～1月3日のお振込は、キャッシュカードのみのお取り扱いとなります。

情報サービス・経営サポート

地域経済研究所

地域のお客さまの事業経営や暮らしに役立つ調査情報の提供、専門家による税金、法律、年金、経営などの相談業務、取引先の社員研修業務を行っています。また、地域の発展を目的とした受託調査業務も行っています。



刊行物・調査	内容	2005年度発行回数
経済レポート	世界・日本経済について分析・解説など	12回
税務トピックス	新税制・改正などについてタイムリーに紹介	3回
企業経営動向調査	取引先企業へのアンケートからの分析調査	4回
ボーナス支給見込調査	取引先企業へのアンケートからの分析調査	2回

相談内容	相談日	相談時間	受付窓口	2005年度相談受付件数
税務相談	火・金曜日	9:00～17:00	地域経済研究所(本店)	669件
	水曜日		地域経済研究所(首都圏)	
法律相談	随時		地域経済研究所(本店)	25件

年金相談会

お客さまの身近にある各支店の窓口で、年金の無料相談会を年間約350回開催しています。

新たに年金を受給するときに必要となる裁定請求書の作成手続き、もらい忘れ年金の調査、年金受給見込額の調査、その他年金に関すること(雇用保険、健康保険等)について、専門の社会保険労務士が相談に応じています。

2005年度開催実績

89店舗で延べ341回年金相談会を開催し、5,233人からの相談を受けました。その中で、年金に関する相談や手続きをお手伝いし、当行の口座へ3,134件の年金振込みを指定していただきました。

東和新生会

地元企業の発展に寄与できるよう、地域事業者との連携強化を図り組織化しています。

講演会及び各種セミナーの開催、インターネットサービス(略称SIS) ビジネスレポートサービスなど、各種活動を通じて会員への情報提供やビジネス支援を行っています。これらの情報は、東和新生会ホームページ上で検索することができます。2006(平成18)年3月末で会員数は4,777社です。



2005年度事業実績

項目	内容	実施回数	参加人数
会合	幹事会、全体会合	1	556
本部主催セミナー	新入社員セミナー、経営者セミナー、ISO9001取得解説セミナー、新春講演会など	18	1,461
地区・支部主催セミナー	地区講演会、パソコンスクール、支部セミナー(こだわりの店づくりセミナー等)など	124	4,269
その他事業	バスハイキング、楽しい手打ちそば・うどん教室など	11	187
合計		154	6,473

トピックス

キャッシュカードの「マルチ暗証方式」の取扱開始について

2005(平成17)年9月から、キャッシュカードの盗難・偽造等による預金の不正引出し等の被害を防止し、お客さまに安心してキャッシュカードをご利用いただけるよう「マルチ暗証方式」のお取扱いを開始いたしました。

現在の暗証番号4桁(第一暗証番号)に加え、第二暗証番号としてカナ文字(2~10文字)をお届けいただき、カードご利用時に2つの暗証を入力いただく方式です。

二重の暗証を設けることにより、本人確認のいっそうの厳格化が図れ、セキュリティが強化され、不正引出しの被害を防止できるものです。

なお、「マルチ暗証方式」は当行ATMのみの機能になりますので、万が一に備え、他行ATM利用限度額を極力引き下げいただくことを、お勧めいたします。



偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償について

「偽造カード等及び盗難カード等を用いて行われる不正な機械式預貯金払戻し等からの預貯金者の保護等に関する法律(いわゆる「預金者保護法」)の施行に伴い、2006(平成18)年2月よりキャッシュカード規定を改定し、個人のお客さまの偽造・盗難キャッシュカード被害に対する補償を実施しています。

個人のお客さまへの補償の概要としては、「偽造・変造キャッシュカードによる被害」の場合、ご本人に「故意」又は「重大な過失」があることを当行が証明した場合を除き、補償いた

します。また、「盗難キャッシュカードによる被害」の場合、原則当行に通知をいただいた日の30日前の日以降になされた不正な払戻し被害にかかる補償をいたします(「故意」、「過失」、「重大な過失」がお客さまにある場合は、補償額が制限されたり、補償なしとなります)。

なお、他人に類推されやすい暗証番号はご使用にならず、もし現在ご使用の場合には速やかに変更手続きをお願いいたします(暗証番号の変更は当行のATMからも可能です)。

セブン銀行とのATM利用提携の開始について

2006(平成18)年4月より、セブン銀行とATMの利用提携を開始いたしました。

この提携により、当行の普通預金のキャッシュカードをお持ちのお客さまは、全国のセブン・イレブンやイトーヨーカ堂等に設置したセブン銀行の約11,500台のATMで「お引出し」「残高照会」がご利用いただけるようになりました。

取扱手数料は、当行ATMと同様の料金体系とし、平日の8

時45分から18時までの「お引出し」は無料にご利用いただけます。また、「残高照会」は、ご利用可能時間帯すべて無料でご利用いただけます。なお、ATMのご利用時間は、当行本支店や店舗外のATMは最終21時までですが、セブン銀行のATMをお使いの場合には、取扱時間を23時まで延長しご利用いただけます。



		0:00	8:00	8:45	18:00	21:00	23:00	24:00
お引出し	平日	取扱なし	無料			210円	取扱なし	
	土・日・祝日	取扱なし	105円					
残高照会	平日	取扱なし	無料					取扱なし
	土・日・祝日	取扱なし	無料					取扱なし

「カタクリのはな口座」をご利用のお客さまは、ATMご利用回数の毎月合計10回まで、上記手数料から105円を割引いたします。

Pay easy(ペイジー)口座振替受付サービスの開始について

2005(平成17)年11月から、マルチペイメントネットワークを使った「Pay easy(ペイジー)口座振替受付サービス」を開始いたしました。このサービスは口座振替を希望するお客さまが収納企業等に設置されている口座振替受付端末からキャッシュカードと暗証番号により、口座振替契約を受付する機能サービスです。

これにより、手続書類の記載や銀行へのお届印鑑なしで、口座振替契約の手続きを完了することができ、一段と利便性が向上しました。



市場誘導業務の取扱開始について

2005(平成17)年12月から、取引先企業の株式公開等を支援する「市場誘導業務」の取扱いを開始いたしました。

「市場誘導業務」とは、株式公開を希望する取引先企業等を提携する証券会社に紹介する業務で、これにより取引先企業に対して株式公開に向けた専門的な支援が可能となりました。

主な業務内容は株式公開に関する事務指導のほか、持株会の設立・IR支援・ストックオプションに関する指導などがあります。

当行は、今後とも経営相談・支援機能を強化し、取引先企業の成長を通して地域経済の発展に貢献してまいります。

遺言信託・遺産整理業務の取扱いについて

2006(平成18)年6月から、中央三井信託銀行と代理店契約を結び、遺言信託と遺産整理業務の取扱いを開始しました。

中央三井信託銀行の代理店として、遺言や相続に関する幅広い相談を受け付けます。少子高齢社会を背景に、金融機関に遺言の執行を託す人が増加しており、高齢者の資産管理にご利用いただけます。

< 遺言信託 >

被相続人のご依頼に基づき、遺産分配を行うための遺言書作成のお手伝いをさせていただき保管・管理をいたします。相続発生後は遺言執行の手続きをいたします。

< 遺産整理業務 >

相続に伴う様々な問題解決について、財産に関する総合的な知識と経験をもとに税理士等と連携を取りながら、相続手続きを円滑に進めるためのお手伝いをいたします。



国立大学法人群馬大学との業務協力体制の構築について～ビジネス交流会の開催～

当行は2003(平成15)年12月に国立大学法人群馬大学からメインバンクの指定を受け、業務協力体制を構築し社会に発展する目的で、2005(平成17)年3月に包括協定書を締結しています。

産学連携の推進を中心に、地域連携の推進及び新たな金融商品・手法の開発等の具体的施策を講じ、一層リレーションシップを深めるとともに、地域経済の活性化に努めています。

2006(平成18)年2月には、当行顧客で組織している東和新生会において、国立大学法人群馬大学と連携して、会員企業の新事業展開・多角化等のニーズ支援のため、会員企業

のニーズに応じた積極的な経営情報の提供や、広範囲なビジネスマッチング情報の提供を図るため「ビジネス交流会」を開催し、94社の参加をいただきました。



「ニューパワーローン」と「新ニューパワーローン」のお取扱い

2004(平成16)年8月から事業者向けローンとして取扱いを開始した「ニューパワーローン」は、その後、ご融資限度額を見直すなどして、たいへん好評をいただいています。また、2005(平成17)年10月からは他行競争力のある「新ニューパワーローン」を発売し、新規のお取引先でもたいへん利用しやすくなりました。

このローンは、当行が独自に開発した企業業績のスコアリングシステムで一定以上のスコアとなる企業が対象で、当行とお取引がない先も対象としています。

早期の決裁が可能で、原則として無担保で第三者保証人が不要、金利も従来の商品より低くしてあり、たいへん利用しやすい条件としています。

